

レジャーダイビング認定カード普及協議会
(Cカード協議会)

2015年11月定例会議議事録

- ◎ 開催期日：2015年11月19日（木） 午後16時00分より
- ◎ 開催場所：(株)PADI アジア・パシフィック・ジャパン
- ◎ 出席者（アルファベット順：敬称略）

☆BSAC JAPAN	株式会社BSAC	細川	俊一
☆CMAS=JEFF	株式会社ジェフ	後藤	勝之
☆DACS	セントラルスポーツ株式会社	岩本	真司
☆JP	JPインターナショナル	平川	大輔
☆NAUI	株式会社ナウイエンタープライズ	和泉	芳則
☆PADI	株式会社パディジャパン	中野	龍男
☆SSI	株式会社SSIジャパン	栗山	禎尚
☆オブザーバー	静岡県ダイバーズ協議会	我妻	亨
	JRDA	有原	義則
	株式会社 エスアイドゥ	市原	隆久
	DANジャパン	小島	朗子

1. 進行／記録：事務局 宗田
2. 定例会議事

① 「第7回ダイバー自身の安全対策セミナー2015」 大阪結果報告

- 事務局より、以下の報告があった。
 - ・ 11/14開催C協主催大阪ダイバー自身の安全対策セミナー実施
 - ・ 参加者30名
 - ・ 関西は特に活発な意見交換が行われた。
 - ・ 集客に課題があり、直前のキャンセルが相次いだ。

② ガイドの役割りの明確化について

- 事務局より懸案となっている「ガイドの役割」及び「ダイバーの心得」の周知文案が再度提案され、その場で出席者による文章校正が行われた。
- 今後校正された当該周知文のデザイン校正を施し、事務局よりC協加盟各社に配信することになった。

③ その他

- JRDA有原氏より、同組織の「標準ダイビング事業者認定及び、優良ガイドダイバー認証」の更新について説明があった。また、同認定・認証制度事業展開について説明があり、C協会員の理解と協力が求められた。これに対し、事務局からJRDA主観の事故ゼロ推進委員会の立上げ時からの協力体制の説明等の補足説明があり、今後も継続的にJRDAとの協力体制を維持していくことが再確認された。
- JRDAが実施しているレジャーダイビングアンケート調査の集計が配布された。
- DAN小島氏より「第17回安全潜水を考える会研修会」について説明があり、C協加盟各社に対し参加者募集の協力依頼があった。これに対しC協として当該研修会の参加者募集に協力していただくことが決められた。

以上